

「にしお農業塾」入講式・卒講式 7月6日開催 7期生として10人入講 露地野菜栽培学び産直出荷めざす

JA西三河と西尾市は7月6日、JA本店で、新規就農希望者向け露地野菜栽培講座「にしお農業塾」の入講式・卒講式を開きます。

今年は7期生となる10人が新たに入講。受講生は1年かけて、20種類以上の露地野菜栽培について座学・実習を通して学び、修了後は産直部会・作物別生産部会に所属する販売農家を目指します。

また、昨年7月よりにしお農業塾で学んできた6期生7人に対し、JA西三河の都築敏和常務より修了証書が手渡されます。



修了証書の授与（昨年7月）

■ 日程 ■

【開催日】7月6日（金）

【時間】午前10時

【場所】JA西三河本店 2階第一会議室

【次第】

1. 開会の言葉
2. JA西三河常務 挨拶
3. 来賓紹介
4. 修了証書授与
5. 卒講生 挨拶
6. 講師、助手紹介
7. 入講生 紹介
8. 活動記録スライドショー上映
9. 閉会の言葉

※終了後、卒講生・新入講生の記念撮影を行います



6期生の集合写真（昨年7月）



【お問い合わせ・ご連絡先】

JA西三河（西三河農業協同組合）

〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15 企画室企画課 広報担当：岡田

TEL：0563-56-5214 担当者携帯：070-1414-4251

HP：http://www.ja-nishimikawa.or.jp/ Eメール：kikaku@ja-nishimikawa.com

※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関あてに発出しています。
また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料（ニュースリリース）」ページにも掲載しています。

J A西三河の新規就農者向け講座

～地域農業の担い手育成めざして～

J A西三河は、西尾市やJ Aあいち経済連などと協力して、新規就農を希望する人に向けた農業講座を開いています。

■にしお農業塾

『にしお農業塾』は、露地野菜栽培を幅広く学びたい方向けの栽培講座です。受講生は1年間かけて座学や圃場での実習を行い、幅広い品目の野菜栽培について学んでいます。

J A西三河が西尾市とともに2012年7月に開講しました。今までの修了生約50人のうち、半数以上がJ A西三河の産直部会や作物別生産者部会に所属する販売農家となっています。

また毎年夏と冬には、福地南部・福地北部保育園の園児を招いて野菜の収穫体験会を開くことが恒例行事。付近の福祉施設へも収穫した野菜を寄贈するなど、地域貢献活動にも積極的です。

2015年度より通常コース卒講生向けに「ステップアップコース」も開始。販売農家となる意欲のある人を対象に、経営計画・栽培計画の立て方や、収支の把握、決算と確定申告の方法などを学び、農業経営者として十分な知識を習得します。

■いちじくスクール

『いちじくスクール』は露地イチジク専門の新規就農者向け講座です。座学研修やいちじくスクール園地での剪定・防除・収穫の実習を通して、1年間かけてイチジクの栽培について学びます。

修了生の多くが「J A西三河いちじく部会」に所属する専業農家に。日本一のブランドである『西三河いちじく』の生産者として販売を行っています。

■いちごスクール

『いちごスクール』は、西尾市で施設いちご栽培での就農を目指す方向けの新規就農支援プロジェクトです。部会の生産者の下で栽培技術などを習得する実務指導から、経営研修・農地取得・補助金申請などをセットに、新規就農希望者を立派な専業農家まで育成します。

参加者募集は2018年4月から開始しました。参加者は2019年6月からイチゴ農家の圃場での研修を開始する予定です。



にしお農業塾の座学研修（上）
圃場での栽培実習（下）



いちじくスクール
収穫作業実習
（上）

いちごスクール
告知用ポスター
（左）